

新人看護職員12か月間の到達目標

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別目標		1.社会人としての生活に慣れる 2.部署の一員としての環境になれる		1.業務や看護ケアの根拠を考えながら実践できる 2.グループの一員として活動しているという実感が持てる			1.メンバーの役割と責任を果たすことができる					1.自己の課題を明確にし、次年度の目標を立てることができる	
到達目標		1.綾部市立病院の理念を理解し、有効な人間関係を保ち、社会人・専門職業人としてふさわしい態度を身に 1)職業人意識 2)職場風土の理解と調和 3)円滑な職場の人間関係 4)ビジネスマナー 5)コミュニケーション 6)守秘義務の遵守 7)就業規則	1.配属部署の特殊性が理解できる 1)勤務場所の構造・特徴・看護方式・患者の状態 2)患者家族の思いを尊重して行動できる 2.職場の環境に慣れ、日常業務の流れが理解できる 3.看護手順を活用できる 4.看護業務におけるコミュニケーションが行える 1)電話対応 2)言葉遣い 3)報・連・相の実施 5.電子カルテの基本操作がわかる	1.電子カルテからケアに必要な情報収集・実施入力ができる 2.メンバーの役割がわかる 1)割り当てられた業務を行う 2)指導のもと自分が担当した業務を行う 3)手順に沿って感染防止行動がとれる 4)医療廃棄物の取り扱いができる 5)針刺し事故防止ができる	1.グループメンバーの一人として行動できる 1)一日の業務の優先順位を考えて行動できる 2)ペアと情報共有し必要な報・連・相ができる 3)患者家族の思いを尊重して行動できる 4)担当看護師としての役割を果たせる ①患者の変化(症状・検査データ、反応など)に気付くことができる 5)助言を受けながら複数の患者の看護ケアを優先順位を考えて実施できる 6)ME機器を安全に使用することができる 1)外来と病棟の連携 2)多職種連携の重要性和実際 3)退院支援や在宅支援の取り組みを知る 3.夜勤業務が理解でき、助言を受けながら実践できる 1)緊急時、夜勤の報告の方法を知る 4.不規則勤務の中で健康管理ができる		1.助言を受けながら、関連部門・多職種で連携できる 2.遅出業務が理解でき助言を受けながら実践できる		1.リーダーの役割が理解できる 2.担当患者の看護過程が展開できる 3.部署の様々な役割が、目標達成と関連していることがわかる 4.安全性を意識した物品管理ができる 5.経済性を意識した物品管理ができる 1)患者の負担を考慮し、物品を適切に使用することができる 2)費用対効果を考慮して衛生材料の物品を適切に選択することができる		1.担当看護師の役割がわかる 2.夜勤・遅出メンバーとしての責任と役割を果たすことができる		
看護実践		指導者とともに行動し、生活の援助技術や診療の援助技術を習得する											
		1.主な検査及び処置や手術を受ける患者の看護を実践する 2.指導を受けながらその日に受け持つ患者の看護ケアを実践する											
研修	集合	病院オリエンテーション ・各委員会 ・医療安全 ・感染管理 ・個人情報保護 ローテーション研修	フォローアップ研修	フォローアップ研修	フォローアップ研修		フォローアップ研修	院外研修			後期ローテーション研修	シミュレーション研修	ポートフォリオ発表会
	部署内	厚生労働省ガイドライン「技術チェック表」の項目に沿って各部署で指導実施 各部署の「新人教育プログラムに沿って指導 心電図技術テスト											
静脈注射		採血研修 皮下・筋肉注射研修 集合研修 ・概要 ・輸液ポンプ、シリンジポンプ ・点滴の準備、溶解、実施等	1.各部署の特殊性に応じた静脈注射研修 (研修レポート提出) 2.輸液ポンプ実技テスト 3.シリンジポンプ実技テスト 4.事例レポート提出	左記の課題すべて終了後、レベルI認定証発行 実施できる項目 1.末梢静脈 ・翼状針による静脈注射・側管からの静脈注射 ・薬剤の更新 ・麻薬の投与 ・ロック中の留置針からの静脈注射 ・輸液ポンプ・シリンジポンプからの与薬 2.中心静脈 ・薬剤の更新 ・側管からの輸液、注射 ・輸液ポンプ・シリンジポンプからの与薬 ・麻薬の投与									
面接		看護部長面接	看護師長面接 看護師長、担当副看護師長、実地指導者とふりかえり(月1回)				個人目標面接 ラダー面接					個人目標面接 ラダー面接	
勤務予定	日勤												
	夜勤												
	遅出												
その他		職員健康診断					職員健康診断						



※ 勤務予定は各部署の特性により異なります。